

令和7年度予算の概要及び事業の経営方針

I 予算の概要

1 業務の予定量		
給水戸数		47,500 戸
年間総給水量		11,187,000 m ³
2 収益的収入及び支出予定額		
水道事業収益		1,967,901 千円
営業収益		1,733,598 千円
営業外収益		234,283 千円
特別利益		20 千円
水道事業費用		2,031,401 千円
営業費用		2,016,708 千円
営業外費用		4,673 千円
特別損失		20 千円
予備費		10,000 千円
3 資本的収入及び支出予定額		
資本的収入		548,972 千円
固定資産売却代金		10 千円
負担金		17,375 千円
加入金		131,587 千円
投資有価証券償還金		400,000 千円
資本的支出		886,663 千円
建設改良費		786,956 千円
企業債償還金		89,707 千円
予備費		10,000 千円
4 たな卸資産購入限度額		38,709 千円

II 事業の経営方針

水道事業では、道路や下水道の工事と連携して老朽管の更新を進めるとともに、重要給水施設である救急病院や避難所等へ供給する水道管の耐震化を計画的に進めます。

また、持続的なライフラインを確保するため唐子浄水場高感度濁度計更新工事等を行ってまいります。

その他、水質の安全性を確保するため、水質検査計画に基づく検査を引き続き実施します。